

教育民生常任委員会に付託を受けた議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

【議案第66号】

平成28年度七尾市一般会計予算(第2号)
◆マイナンバーについて

問 生命保険会社などから満期給付等の支払いに、マイナンバーを教えてくださいと通知がきて、教えればいいのかどうか不安な市民がいると聞かれています。

答 マイナンバーを示さなければ保険金がおりにないのかどうかと聞いたら、保険会社はあくまでもこちらから番号をお願いしますとは言いますが、お客様が拒否したり番号が分からずに記入できなかったりした場合にも保険金は支払うとのこと。今後どうなるかは分からない。

問 保険会社等からマイナンバーを教えてくださいという通知が来たときに、教えればいいのかどうかなどアドバイスをしっかりして、メリットデメリットを説明し、対応方法を指導するようにしてほしい。

答 窓口でのマイナンバーカード交付時に、高齢者には、その旨の説明をしている。



【議案第66号】

平成28年度七尾市一般会計予算(第2号)
◆小学校再編事業費について

問 徳田高階統合小学校の放課後児童クラブは、学校の近くに行くことは出来るのか。今の朝日中学校を色々改修する訳だが、どのようになっているのか。

答 現在は、徳田は徳田公民館、高階は高階小学校の校舎内で放課後児童クラブを開設している。徳田と高階が統合した後の放課後児童クラブについては、現在、徳田高階統合協議会で進めている最中であり、地域の意見はそこで吸い上げる形になっているが、まだそこまでの話には至っていない。

問 実施設計をする中にその話が入っていないという事か。

答 実施設計は、あくまでも現在の朝日中学校の技術室など小学校で必要のない特別教室を普通教室に改修したり、プールを新築したりというもので、放課後児童クラブについての設計はみていない。



■委員長/永崎 陽 ■副委員長/松本 精一

■委員/山添 和良、伊藤 厚子、大林 吉正、石川 邦彦、中西 庸介、木下 孝輝

教育民生

常任委員会

付託

議案3件

報告6件

産業建設常任委員会に付託を受けた議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

【議案第66号】

平成28年度七尾市一般会計予算(第2号)
◆地域活力基盤創造交付金事業について

問 矢田郷361号線等道路改良事業だが、今年度は七尾中学校周辺の用地買収、道路改良事業ということだが、周辺の地元住民の方々に迷惑はかからないのか。平成31年までが事業期間となっているが、できるだけ早くこの事業を行ってほしい。

答 七尾中学校周辺の矢田郷361号と36号は今年度完了予定。249号線に接続する徳田303号は、用地購入等が進んでいないために、29年度以降も続くが、出来るだけ回路等を設けて、近隣の方々、通学の生徒たちには迷惑をかけるような工事形態をとっていく。

問 地元の方々に協力していただいているわけだから、学校が出来上がってもまだ道路工事を行っているというのはいかがなものかと思う。早く完成していただきたい。

答 交付金事業ということで予算もある。その中で極力、前倒しできるような対応はしていきたい。

【議案第71号】

平成28年度七尾市一般会計予算(第3号)
◆林道城石線災害復旧工事について

問 災害箇所はどのように補強するのか。

答 盛土自体を土壌改良し、側面は硬性の網状のようなものを積み重ねていく。盛土材はセメント改良し、強度を増すように考えている。また、今回は排水等の不備もあり、前面には砕石層を30センチ被せ、排水を促進させる工法である。

問 せっかく作った林道なのに、なかなか通ることができない。藤野花園線の工事が常に行われている。今までの復旧工事を行った箇所でも再工事のところはあるか。

答 昨年度、一度壊れた所が再度崩壊して、最終的には事業費用が1億3千万円ぐらいになった箇所が一ヶ所ある。

問 この林道は水はけを良くしないと。どれだけの箇所を復旧工事しているのか。

答 同じ箇所を数回工事したところもあるが、今回で延べ10ヶ所。今後はそのようなことがないように、しっかりと調査し、工法等も考え、国の審査も受けているので、再度被災することはない。

産業建設

常任委員会

付託

議案2件

報告5件

■委員長/木下 敬夫 ■副委員長/久保 吉彦

■委員/佐藤 喜典、杉木 勉、高僧 弘、今田 勇雄、杉本 忠一

6月定例会の概要

平成28年第2回七尾市議会定例会は、6月16日(木)から6月30日(木)までの会期で行われました。今定例会では、一般質問に15名の議員が市政一般について質問を行いました。

議案等については、平成28年度七尾市一般会計予算などの議案5件・報告14件が市長より提出され、審査の結果、全ての議案および報告は可決・承認されました。また、意見書提出による議会議案4件についても可決されました。なお、請願1件については、不採択となりました。

最終日には、追加議案4件、同意案1件が提出され、いずれも可決・同意されました。

合宿や移住定住などの取り組みについて
中能登町との広域連携により展開する!

【議案第66号】平成28年度七尾市一般会計補正予算(第2号)

●合宿等誘致事業費 … 1,982万4千円

※広域連携と官民協働による七尾・中能登移住定住推進事業



合宿の様子

その他 主な議案

【議案第66号】平成28年度七尾市一般会計補正予算(第2号)

●参入企業生産拠点施設整備支援事業費 …… 4億4,294万7千円
※誘致企業(植物工場)に対する支援(県支出金)

【議案第66号】平成28年度七尾市一般会計補正予算(第2号)

●消防統合庁舎整備事業費 …… 6,286万3千円
※消防統合庁舎(仮称:七尾西消防署)開庁に伴う改修工事費

【議案第66号】平成28年度七尾市一般会計補正予算(第2号)

●小学校再編整備事業費 …… 723万6千円
※徳田・高階小学校統合移転改修事業(現在の朝日中学校)

総務企画常任委員会に付託を受けた議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

【議案第66号】

平成28年度七尾市一般会計予算(第2号)
◆コミュニティ助成事業について

問 コミュニティ助成事業でLED防犯灯が対象となっているが、各町会でも防犯灯のLED化が進められていると思うが、そういう事業も対象となるのか。

答 LEDの電球を替えるだけでは対象とならない。LED防犯灯の基盤から全てを行うものが対象となる。

問 今ある防犯灯を全て直しても大丈夫なのか。

答 基本的にはそういうことになる。助成額が100~250万円となっているため、その範囲内で助成を行うことになる。しかし、全て直すとなると、助成額以上の多額の経費がかかると思われるので、その辺は町会のほうでしっかりと考えて申請していただくことになる。

【報告第3号】

平成27年度七尾市一般会計補正予算(第8号)の専決処分の報告について
◆歳入について

問 生活保護費について、国庫負担金がマイナスなのに県負担金はプラスになっているのはなぜか。国がマイナスであれば、県もマイナスにならないのか。

答 生活保護法第73条で生活保護者に認定されたときに、住所がない場合は全て県の負担になる。七尾市に明らかに住所がある場合と分かった場合は、国からの3/4の負担をいただくことができる。住所が全く分からず、七尾市で認定となった場合は県負担となり、違ってくることもある。



■委員長/高橋 正浩 ■副委員長/荒川 一義

■委員/山崎 智之、岡部 俊行、磯貝 和典、垣内 武司、桂 徹男

総務企画

常任委員会

付託

議案2件

報告5件

請願1件

